

校歌

原田 重久 作詞
清瀬 保二 作曲
昭和二十八年制定

一 緑の丘に ひはもえて

やまなみ晴れる このあした
ひかりあふれる まなびやの
窓はひらくよ かがやくよ
国立 国立 第一小学校

二 明るく 清く 美しく

歴史をほこる 白梅の
はなのかおりに つつまれて
双葉は のびる すこやかに
国立 国立 第一小学校

三 広場よ丘よ まなびやよ

われら心の ふるさとに
今日もむつみの手をとりて
まるいなごみの輪をつくる
国立 国立 第一小学校

四 はてなく広い 空の下

あしどりかるく はずませて
むさしだいらの 道をゆく
このあけくれの たのしさよ
国立 国立 第一小学校



昭和28年に校章とともに作られた校歌は
創立80周年で披露され、当時の記録には「新
しく購入したオルガンの音にあわせて新しい
校歌を元気いっぱいに歌いました。」とその時
の様子が記されています。



9月25日の開校記念日には校歌
にこめられた思いをみんなで確か
めるために、開校記念集会を開き、
全校児童が声を合わせて歌いま
す。